

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象・定員 料 料金 持 持ち物
申 申込方法・期限 問 問い合わせ・申込先 F ファクス E Eメール

～ 9月21日は世界アルツハイマーデー ～

認知症になっても 安心して暮らせるまちへ

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が壊れたり、働きが悪くなったりすることで、記憶力や判断力などにさまざまな障がいが起こり、生活する上で支障が出ている状態が続くことをいいます。

認知症を正しく理解し、認知症の人の声に耳を傾け、優しく見守り、支えてくれる、そんな人が地域にたくさんいれば安心して暮らせます。オレンジ色は認知症の人をサポートするシンボルカラーです。

当事者やその家族を支援する取り組みや相談窓口は次のとおりです。

問 介護福祉課（☎ 40-7072）

認知症のひと家族を 支援する取り組み

- 認知症サポーター養成講座
- 認知症高齢者等ただいまサポート事業
- 認知症カフェ、チームオレンジ
- あおもり医療・介護手帳
- ひろさき認知症改善講座

相談窓口 かかりつけ医や専門医療機関のほかにも、次の相談窓口があります。

- 地域包括支援センター
市内に7カ所設置しており、認知症地域支援推進員が相談に応じます。
- 認知症初期集中支援チーム
医療・介護・福祉の専門職で構成されるチーム。認知症の人が適切に医療やサービスを受けられるように支援します。

「介護保健福祉ガイドブック・認知症ガイドブック」もご活用ください。

支援メニューや相談窓口などの詳細は、市ホームページで確認するかお問い合わせください。



シニア・福祉

9月のベテランズセミナー

旅人に語りたくなる太宰治 ～津軽と疎開と友情と～

故郷ならではのエピソードや疎開時代の作品の朗読を通して、太宰治の魅力をやさしくお伝えします。

時 9月17日(木)、午前10時～11時30分

所 弘前文化センター（下白銀町）2階第3会議室

対 おおむね60歳以上の市民＝50人程度（先着順）

申 電話、二次元コード（住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号・開催日を明記）／9月16日(水)まで

問 中央公民館（☎ 33-6561、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、(月)と第3(火)〈いずれも(祝)の場合は翌日〉は休み）



介護予防教室「口腔ケア教室」

高齢者の嚥下機能や口腔機能向上を目的とした介護予防教室「口腔ケア教室」を開催します。

時 ①9月28日(月)、②10月6日(火)の午後2時10分～3時10分

所 ①総合学習センター（末広4丁目）3階第1研修室／②市社会福祉センター（宮園2丁目）2階大会議室

内 口腔ケアについての講義と口腔体操

対 65歳以上の市民＝各15人（先着順）

申 窓口、電話／①8月31日(月)開始、②9月8日(火)開始

問 介護福祉課（市役所1階、☎ 40-4321）

「赤い羽根共同募金」運動へご協力ください

10月1日(木)から全国一斉に始まる「赤い羽根共同募金」運動に先駆けて、9月1日(火)からピンバッジ募金が開始されます。この運動で集められる募金は、地域の福祉活動へ役立てられます。

たか丸くん国スパーバージョン

×赤い羽根ピンバッジ

今年は、青の煌めきあおもり国スパーバージョンのたか丸くんと赤い羽根共同募金がコラボしたピンバッジが登場。大会応援と募金活動の普及を応援します。

9月1日(火)から、事務局窓口で500円以上の募金をした人に1個進呈します。※数量限定／青森県共同募金会ホームページからも募金ができます。

問 弘前市共同募金委員会事務局（弘前市社会福祉協議会総務課〈宮園2丁目〉内、☎ 33-1161、(土)・(日)と(祝)は休み）



高齢者夜間交通安全体験教室

時 10月10日(土)、午後4時～6時30分頃

所 弘前モータースクール（和泉1丁目）

内 歩行者コース…歩行実験／運転者コース…弘前モータースクールの車両を使用した走行診断

※各コースともに交通安全講話、屋外実験（ライトの届く距離、色による視認性など）を行う予定です。

対 65歳以上の市民＝歩行者コース…25人、運転者コース…15人（いずれも先着順）

申 窓口、電話／9月15日(火)～30日(水)

その他 運転者コースを受講する場合、運転免許証を持参してください／参加者に反射材付きエコバックをプレゼントします。

問 地域交通課（市役所3階、☎ 35-1124）

後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

保険料は納期限内に納めましょう

保険料の納付にお困りの人はご相談ください。災害により住宅等に著しく損害を受けたり、倒産や失業により世帯主の収入が著しく減少したりした場合には、保険料の減免が認められることがあります。

問 国保年金課後期高齢者医療係（☎ 40-7046）

子育て・教育・生涯学習

ひろさき歴史体感ツアー

世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である「大森勝山遺跡」と弥生時代の水田跡である「砂沢遺跡（弘前市）」、「垂柳遺跡（田舎館村）」を巡るバスツアーを開催します。

時 11月1日(日)、午前9時～午後3時15分

※午前8時50分までにJR弘前駅東口へ集合／道の駅いなかだて〈田舎館村〉で昼休憩60分を含む。

対 36人

料 ①一般＝200円、②中学・高校生＝100円、③小学生＝50円（いずれも施設観覧料〈団体料金〉として）
持 飲み物、雨具・長靴など（雨天時）

申 往復はがき（住所・氏名・電話番号・参加料の区分〈①②③のいずれか〉を明記）／9月18日(金)当日消印有効

※電話・ファクスでの受け付けは不可／応募多数の場合は抽選で決定し、10月9日(金)までに応募者全員に結果を通知します。

その他 雨天決行／昼食は各自で準備を／動きやすい服装で参加を／記録用に写真や動画の撮影を行います。

問 文化財課（〒036-1393、賀田1丁目1の1、☎ 82-1642）



交流型にほんごきょうしつ（外国人向け）

日本語を勉強しながら、楽しく話ませんか。災害(地震)のことを勉強します。どこの国の人でも大丈夫です。

時 9月16日(水)、午後7時～8時30分

所 ヒロコ（駅前町）3階多世代交流室2

対 日本語を勉強したい、県内に住む16歳以上の人

申 二次元コード

問 (公社)青森県観光国際交流機構（☎ 017-735-2221）



ねむのき会館 パソコン講習会

視覚障がい者パソコンボランティア養成講習会

時 9月19日(土)、午前10時～午後3時

内 視覚障がい者の理解、日常生活におけるパソコン・iPhoneの必要性、パソコン読み上げソフトPC-Talker実技等

対 視覚障がい者を支援したい人や同行援護等を担う関係施設の職員等で、パソコン経験があり、視覚障がい者パソコン相談会に協力できる人＝5人（先着順）

申 ファクス、Eメール（申込書に必要事項を明記）／9月11日(金)まで

※申込書は青森県障がい者ITサポートセンター（ねむのき会館）ホームページからダウンロードできます。

視覚障がい者パソコン相談会

時 9月20日(日)、午前10時～午後3時

内 PC-Talker・iPhone・iPadの体験、使い方相談
※パソコン・iPhone・iPadの持ち込み可／iPadは貸し出し可

対 視覚に障がいのある人

申 電話／9月11日(金)まで

※氏名・連絡先・障がいの状況・来場時間帯・相談内容をお伝えください。

～共通事項～

所 市障がい福祉プラザ（八幡町1丁目）会議室

問 青森県身体障がい者福祉センターねむのき会館（☎ 017-738-5033、F 017-738-0745、E nemuno.kikaikan@juno.ocn.ne.jp）

講演会「新寺町が伝える歴史」

弘前大学人文社会科学部の名誉教授である須藤弘敏さんを迎え、弘前藩の歴代藩主の生母など津軽家縁の人々の菩提を弔う貞昌寺において、歴史をテーマに講演会を開催します。

時 9月21日(月)(祝)、午後1時～2時

所 貞昌寺本堂（新寺町）

問 貞昌寺（☎ 32-1082）